

The OSAKA =浪速区

大阪の観光・エンターテイメントは ここから始まった!

いわゆる“大阪らしさ”が詰まったエリア、浪速区。最近では、ミナミの南側という位置関係と、その深い魅力から“ディープサウス”と呼ばれることも。古くは、明治36(1903)年に500万人を集めた「第5回内国勧業博覧会」が開かれた場所。その跡地が新世界や天王寺公園となり、1世紀の時を越え今なお賑わいを見せています。区内には、音楽・映画や大衆演劇、スポーツなど多彩なエンターテイメントの拠点も充実、リアルな大阪を楽しむなら、浪速区の観光は外せません!



新世界

大阪らしい所に行きたいなら 新世界がオススメ!!

明治36(1903)年に開催された第5回内国勧業博覧会の跡地は、西側が新世界、東側が天王寺公園として整備されました。新世界の名は、パリとニューヨークを足して2で割ったような新名所をめざしたのが由来ともいわれています。エッフェル塔を模した通天閣と同様、周辺の放射状にのびた街区もパリの街をモデルにしており、現在の合邦通や春日通、通天閣本通商店街にその名残を見ることができます。大正から昭和にかけては全国から芸人が集まり、著名な役者も輩出しました。ジャンジャン横丁をはじめ新世界本通商店会、新世界公園本通商店会、通天閣南本通商店会、弁天町商店会と多彩な店が集まる通りで市民や観光客に愛されています。



通天閣

100年以上歴史のある 「大阪のエッフェル塔」

平成24(2012)年7月、100周年を記念して全館をリニューアル、中でも「大都市の空中オアシス」として知られる5階展望台は「黄金の展望台」に改装され、話題を呼びました。通天閣の初代は明治45(1912)年、パリのエッフェル塔と凱旋門をモデルに造られ、現在の通天閣は2代目で、高さ108m。昭和31(1956)年に再建されて以来、市民に愛されています。展望台では、3代目ビリケンさんと七福神による八福神巡りを楽しんだり、跳ね出し展望台では空中浮遊しているような感覚を味わえます。また地下1階には食品メーカーのアンテナショップが集結した“通天閣わくわくランド”があり、大阪みやげを買うことができます。

TIP THE TSUTENKAKU

スリル満点!
跳ね出し展望台

ハ福神巡り

ビリケンさんと七福神で
最強のハ福神!!



- 住所: 浪速区恵美須東1-18-6 ●TEL: 06-6641-9555
- 時間: 10:00~20:00 (最終入場は19:30まで) ●定休日: 無し
- 料金: 大人(高校生以上)900円、小・中学生・幼児400円
- URL: <https://www.tsutenkaku.co.jp/>

スパワールド

世界のお風呂が 楽しめる癒しの テーマパーク

MAP 2 E-6

世界12カ国17種類のお風呂が24時間楽しめる都市型温泉リゾート。8カ国をモチーフとした岩盤浴やプールは子どもから大人まで1日中楽しめます。2020年よりシンガポールスパが新登場!

- 住所: 浪速区恵美須東3-4-24 ●TEL: 06-6631-0001
- 時間: 10:00~翌8:45 ●定休日: 無し ※館内点検・改装等により閉鎖の場合あり。詳しくはHPをご確認ください。
- 料金: 大人1,000円、小・中学生500円(要学生証提示)、小・中学生500円(保護者同伴の場合2名まで無料)
- URL: <https://www.spaworld.co.jp/>

阪堺電車

大阪で唯一の路面電車 市民の生活の足として 親しまれています



恵美須町から堺市の大馬路を結ぶ阪堺線は明治44(1911)年に開通、その翌年には浜寺駅前まで全線が開通し、令和3(2021)年に110周年を迎えました。単なる公共交通機関としてだけでなく、カラフルで愛らしい車両、昭和の薫りたつような沿線の表情が鉄道ファンをはじめ多くの人々に愛され続けています。

- TEL: 06-6671-3080 (営業課)
- 問い合わせ: 土曜・日曜・祝日、年末・年始を除く 9:00~17:50
- URL: <https://www.hankai.co.jp/>

ジャンジャン横丁 (南陽通商店街)

新世界の南側 古きよき時代の 雰囲気漂う商店街

MAP 3 E-6

正式には「南陽通商店街」、通称の「ジャンジャン横丁」は、戦後に店の呼び込みに奏でられた三味線の「ジャンジャン」という音色からとったもの。Osaka Metro動物園前駅から徒歩180mほどのアーケードには、串カツやどて焼きなど庶民的な飲食店が並び、また将棋名人・坂田三吉ゆかりの地らしく囲碁・将棋クラブも賑わっています。

MAP 4 F-6

天王寺動物園

100年以上の歴史をもつ 都会のオアシスの動物園



新世界に隣接する天王寺動物園は大正4(1915)年に開園した100年をこえる長い歴史をもつ動物園です。現在、およそ11haの園内に約180種、1,000点の動物が飼育されており、生息地の環境を可能な限り再現する「生態的展示」が人気です。「アフリカサバンナゾーン」ではあべのハルカスをバックにライオンや草食動物が同じ空間にいるように見ることが出来ます。動物のおやつタイム・ごはんタイムなど多彩なイベントも人気です。

- 住所: 天王寺区茶臼山町1-108
- TEL: 06-6771-8401
- 営業時間: 9:30~17:00 (入園は16:00まで) ※季節変動あり
- 定休日: 月曜(祝日の場合は翌平日)、12/29~1/1
- 料金: 大人500円、小・中学生200円、未就学児無料
- URL: <https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu170/tennojizoo/>
- ※休日(土曜日・日曜日・祝日)の入園は事前にインターネットによる入園予約およびチケットの購入が必要



山王美術館

ホテル内に併設された、こだわりの美術館

ルノワールをはじめ、藤田嗣治、佐伯祐三などの近代名匠の美術作品を洋画・日本画・陶磁器と幅広く収蔵。年2回の企画展にてコレクションが展示されます。

- 住所: 浪速区湊町1-2-3 ホテルモンテレグラスミヤ大阪 22階
- 営業時間: 11:00~17:00 (最終入館16:30)
- 休館日: 月曜日~水曜日(祝日開館)、年末年始(12/29~1/1)及び展示替期間
- 料金: 一般1,000円、大学・高校生500円(要学生証提示)、小・中学生500円(保護者同伴の場合2名まで無料)
- TEL: 06-6645-7111 (ホテル代表)
- URL: <https://www.hotelmonterey.co.jp/sannomuseum/>

